

地域課題解決支援プロジェクト 「地域を支え合う共助の仕組みづくり」協議会

1 事業の方向性

地域で暮らす人々が中心となって、地域の課題解決に向けた取組を持続的に実践するためにふさわしい共助の仕組み、地域のあり方を検討する。

2 参加自治体

玉野市、笠岡市、新見市、備前市、瀬戸内市、真庭市、美咲町

3 コーディネーター

一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩 氏

4 現在までの進捗状況等

- ・ 参加各市町の現状把握のため、地元関係図を作成するとともに人口分析を実施し、結果を共有した。
- ・ 各地域において望まれる共助の仕組み構築のための課題を分析し、今後の取組方針の検討を行った。
- ・ 参加各市町において令和2年度に実施する事業の案を作成し、共有した。

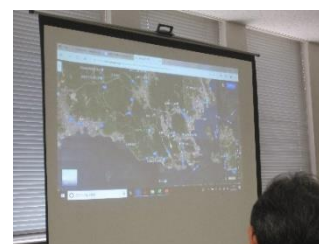
(現在までの取組状況)

【令和元(2019)年度】

・ 第1回協議会（5月29日）

コーディネーターの進行による協議

（各市町における地元関係図の作成・分析、参加市町全体およびモデル地区における人口分析の結果共有など）



・ 第2回協議会（6月27～28日）

先進地視察

（高知県梶原町の町役場、集落活動センター「おちめん」、「四万川」、「ゆすはら西」、「はつせ」を視察。各地区の区長と面会、それぞれの取組みについて聞き取りを行った。）



・ 第3回協議会（7月31日）

コーディネーターの進行による協議

〔高知県視察を踏まえた、各地域において望まれる共助の仕組み構築のための課題分析、今後の取組方針の検討 など〕



・ 第4回協議会（9月19日）

コーディネーターの進行による協議

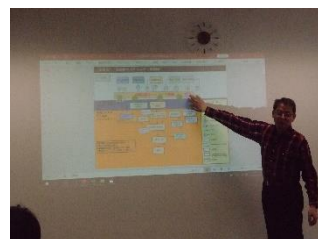
〔共助の仕組みづくりのための市町の推進体制の検討、施策を実施する上での課題の洗い出し、先進地域の取組の研究 など〕



・ 第5回協議会（11月13日）

コーディネーターの進行による協議

〔参加各市町の令和2年度に実施する事業の検討、事業計画書の共有、今後の進め方 など〕



・ 第6回協議会（1月9日）

〔参加各市町が令和2年度に実施する事業のブラッシュアップ、具体的なスケジュールリング など〕

